令和８年度　第７３回四国卓球選手権大会

一般・ジュニアの部　　実施要項

１．大　会　名　　令和８年度　第７３回四国卓球選手権大会（一般・ジュニアの部）
２．主　　催　　四国卓球連盟
３．主　　管　　（一社）愛媛県卓球協会
４．後　　援　　愛媛県・愛媛県教育委員会・（公財）愛媛県スポーツ協会・愛媛新聞社
５．期　　日　　令和９年１月３０日（土）・３１日（日）
６．会　　場　　西条市総合体育館・西条市ひうち体育館
　　〒793-0003　愛媛県西条市ひうち１番地２　　TEL：0897-53-3006
７．競技日程　　１月３０日（土）９：００　開会式：混合ダブルス・団体戦（両種目を並行して実施）
　　１月３１日（日）９：００　開始式（表彰）・個人戦・閉会式
８．競技規則　　現行の日本卓球ルールによる。（ゼッケンを必ず付け、姓名、県名、所属を明記すること。）
９．実施種目　　参加数及びその他連絡事項

Ａ．団体戦の部

（１）試合方法

①　男・女ともトーナメント方式により優勝を決定する。
②　男・女とも４単１複の３点先取とする。
③　１番ダブルス（３ゲームマッチ）、２番シングルス（ダブルスに出場する選手以外）、３番・４番・５番シングルス（２番～５番のシングルス５ゲームマッチ）
　※４番以降の試合が早く終わり３点先取が成立した場合はその時点で終了とし、途中の試合は打切りとする。
④　外国選手の出場については１チーム１名以内で１試合につき１回のみ出場とする。
⑤　監督１名・選手は４～６名でチーム編成をすること。
⑥　準決勝からタイムアウト制を導入する。

（２）参加資格

①　監督及び選手は当該県卓球協会に加盟している者に限る。
②　複数チームにおける監督の兼任は認めない。ただし、高校・中学校（男女）の兼任は可能とする。

（３）参加数及び参加制限

①　参加数は各県９チーム以内で、同一所属からは２チーム以内とする。各県とも一般６、高校２、中学校１（今年度、各県中体連の大会への参加を認められたクラブチーム等を含む）とする。ただし、高校・中学校が定数に満たない場合は、一般で補充できる。
②　クラブチームは認めるが、児童・生徒・学生（日学連登録者）を含めての編成は認めない。小学生のチームは参加できない。
③　原則として高等学校は各県男・女とも２チーム以内とし、同一校からの２チームの出場は認めない。
④　四国以外の大学に在学中の学生は出場できない。
⑤　令和７年度（第７２回）四国ランキング（ベスト８）保持チームは、無条件出場を認める。
⑥　いずれのチームも、各県卓球協会より選出されたチームに限る。
⑦　一般のチームが出場枠に満たない場合、高校や中学校のチームで補充できる。

（４）予選終了後の選手変更・追加について

①　予選に出場していない（どのチームにも登録・出場していない）選手については、本大会出場チームへの追加・変更は可能。
②　予選へ２チーム（Ａチーム・Ｂチーム）で出場し、両チームとも本大会に出場する場合、ＡチームとＢチームの選手を入れ替えることはできない。
③　予選へ２チーム（Ａチーム・Ｂチーム）で出場し、Ａチームのみ本大会に出場（Ｂチームは予選敗退）となった場合、予選敗退したＢチームの選手をＡチームへ追加・変更することはできない。

Ｂ．個人戦の部

（１）種目及び参加数

種　　目	参 加 数	種　　目	参 加 数	種　　目	参 加 数
男子シングルス	８名以内	男子ハイシックスティ	４名以内	女子ローシックスティ	４名以内
女子シングルス	８名以内	男子ローセブンティ	４名以内	女子ハイシックスティ	４名以内
男子ダブルス	４組以内	男子ハイセブンティ	４名以内	女子ローセブンティ	４名以内
女子ダブルス	４組以内	男子エイティ	４名以内	女子ハイセブンティ	４名以内
混合ダブルス	４組以内	男子教職員	８名以内	女子エイティ	４名以内
男子サーティ	８名以内	女子サーティ	８名以内	女子教職員	８名以内
男子フォーティ	８名以内	女子フォーティ	８名以内	男子ジュニア	８名以内
男子フィフティ	８名以内	女子フィフティ	８名以内	女子ジュニア	８名以内
男子ローシックスティ	４名以内	（開催県は各種目（混合ダブルスを除く。）とも参加数を1.5倍以内とする。）			

（２）試合方法

①　個人戦シングルス（５ゲームマッチ）、個人戦ダブルス（５ゲームマッチ）で行う。

②　各種目ともトーナメント方式により優勝を決定する。ただし、参加者が３名の場合はリーグ戦とする。

③　各種目とも準決勝からタイムアウト制を導入する。

（３）参加資格

①　当該県卓球協会に加盟している選手に限る。
（四国の高等学校出身者で、四国以外の大学に在学中の選手についてはこの限りではない。）

②　個人戦への出場は１人１種目とする。外国籍選手は全種目出場できない。（ただし､全日本卓球選手権大会の要項に準ずる。）

③　教職員の部は，教育関係団体(厚生労働省管轄含む)の教職員及び学校長が認めた外部コーチとする。

（４）無条件参加選手※（１）の参加数以外に出場できる。（印：当該種目※　上位種目△）

○　四国大会関係

①　前年度四国ランキング保持者（組）は、自身の保持する種目に出場できる。（ジュニアは当該種目か一般の部）ただし、混合ダブルスの部については、無条件参加枠はない。（開催県枠もない。）

②　年齢制限のある種目のランキング保持者で、次の年齢種目に達した時は、ランキング保持種目又は年齢が達した種目のいずれかの種目に出場できる。

③　当年度四国高等学校選手権大会でシングルスのベスト４以上の選手について、３年生は一般の部、１・２年生はジュニアの部か一般の部に出場できる。

④　当年度四国中学校総合体育大会でシングルスのベスト４以上の選手について、３年生はジュニアの部か一般の部に出場できる。１・２年生はカデットの部、ジュニアの部、一般の部のいずれかの種目に出場できる。

⑤　前年度四国卓球選手権大会で、上位種目のランキング選手は該当年齢種目に出場できる。

○　全国（全日本選手権）大会関係

①　前年度全日本選手権大会(Ｓ・Ｄ、ジュニア、カデット(シングルのみ))及び、当年度全日本卓球選手権大会（ホープス、カブ、バンビ)のランキング保持者（組）は、ランキング保持種目か上位種目のいずれかの種目に出場できる。

②　前年度全日本卓球選手権(マスターズ)及び全日本社会人卓球選手権大会(Ｓ・Ｄ)のランキング保持者は、当該種目、上位種目、一般の部のいずれかの種目に出場できる。

③　当年度全国高等学校選手権大会、全国中学校大会のシングルスのランキング保持者は当該種目か上位種目に出場できる。(高校３年生は一般の部、高校１・２年生及び中学３年生はジュニアの部か一般の部)

④　上記以外で、当年度の全日本選手権大会(一般・ジュニアの部)に何らかの理由で推薦になった選手も出場できる。

（５）年令制限

○ サ ー テ ィ の 部　平成９年４月１日以前に生まれたもの
○ フ ォ ー テ ィ の 部　昭和６２年４月１日以前に生まれたもの
○ フ ィ フ テ ィ の 部　昭和５２年４月１日以前に生まれたもの
○ ローシックスティの部　昭和４２年４月１日以前に生まれたもの
○ ハイシックスティの部　昭和３７年４月１日以前に生まれたもの
○ ローセブンティの部　昭和３２年４月１日以前に生まれたもの
○ ハイセブンティの部　昭和２７年４月１日以前に生まれたもの
○ エ イ テ ィ の 部　昭和２２年４月１日以前に生まれたもの
○ ジ ュ ニ ア の 部　平成２１年４月２日以降に生まれたもの（高校２年生以下とする。）

10. 使 用 球　Nittaku ３スタープレミアム、VICTAS VP４０＋３スター
バタフライ ３スターボールＲ４０＋を使用する。

11. 参 加 料　団体１チーム 10,000 円（一般・高校・中学とも）、シングルス１名 2,000 円、
ダブルス１組 3,000 円（各県一括入金のこと。）
振込先：愛媛銀行 松前支店（普）７３１２１０４
「一般社団法人愛媛県卓球協会 代表理事 遠藤美武」

12. 申込締切日　令和８年１２月４日（金）必着（参加申込書は各県でまとめてメールで送付ください。）

13. 申 込 先　E-mail：contact@ehime-tta.net 福原淳二 090-8974-4232

14. 監督及び代表者会議　令和９年１月３０日（土）８：１０～ 西条市総合体育館１階大会議室
※団体戦に出場するチームの監督は必ず参加すること。
団体戦のメンバー変更は、監督会議でのみ変更できる。
個人戦は変更を認めない。参加申込みの不備による追加・変更は認めない。

15. 練 習 日 時　１月２９日（金）１４：００～１７：００ （フリー）予定
３０日（土） ８：００～ ８：４５ （コートを県別指定）
３１日（日） ８：００～ ８：４５ （コートを県別指定）

16. そ の 他　（１）前年度の優勝チーム・総合優勝県は開会式で優勝杯の返還をして下さい。
（２）傷害等の応急処置は行いますが、その後の責任は負いません。
（３）団体戦参加者は開会式に・個人戦参加者は開始式に参加してください。
（４）団体戦は相互審判とする。ただし、準決勝戦以降は開催県で行う。
（５）個人戦の審判は敗者審判とする。ただし、初戦と準決勝戦以降は開催県で行う。

17. 四国卓連理事会　令和９年１月３０日（土）１３：００～ 西条市総合体育館１階大会議室

※ 持ち込んだゴミや弁当殻は必ず各自で持ち帰ってください。